

明治大学大学院文学研究科  
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
科研費 基盤研究 A「日本墨書土器データベースの構築」  
明治大学 研究クラスター 日本古代学研究所  
明治大学日本古代学教育・研究センター

2016

1/20-21

明治大学グローバルフロント1階  
多目的室

国際学術研究会

全体テーマ〈古代文化資源の国際化とその意義〉

# 交響する古代VI

1月20日(水曜)9:30開場

大学院生報告部会 10:00～12:00

佐藤兼理<sup>明治大学</sup>  
土器型式と住居構造

—弥生時代後期の多摩丘陵を例に—

渡部敦寛<sup>上智大学</sup>

明治大学所蔵黒川文庫本『逸律』と  
日本戸婚律の復原

関 恭平<sup>明治大学</sup>

『源氏物語』若菜下巻における住吉詣の風景  
について

千葉仁美<sup>明治大学</sup>

渋江抽斎写『覆宋本文選跋』について  
—袁褰刊本「六家文選」摺刷の前後—

基調講演 13:00～13:45

石川日出志<sup>明治大学</sup>

座談会「日本民族の起源 1948」と  
その後の日本考古学

第1部：13:45～17:00

賀雲翱<sup>南京大学</sup>

初論「墓誌学」

ヨハネス・ヴィルヘルム<sup>ウィーン大学</sup>

「シュタイル学派」：小人を追った  
St.Gabrielの民族学者たち

鄭雨峰<sup>高麗大学校</sup>

壬辰倭乱（文禄・慶長の役）以後における  
日本認識と文化交流：

蔣希春の『海東記』を中心に

金文京<sup>京都大学名誉教授・鶴見大学</sup>

大津皇子「臨終一絶」と  
東アジアの臨刑詩

1月21日(木曜)9:30開場

第2部午前：10:00～11:30

伊集院葉子<sup>専修大学</sup>

日本令英訳の試み

シュタイネック智恵<sup>チューリッヒ大学</sup>

ヨーロッパにおける日本文化資源研究  
とその成果—「欧州の博物館等保管  
の日本仏教美術資料の悉皆調査」を  
一例として

第2部午後：13:00～17:00

沈慶昊<sup>高麗大学校</sup>

韓国古代石碑および墓誌文の文体

牧野淳司<sup>明治大学</sup>

源氏物語表白と院政期の文化状況

佐々木憲<sup>明治大学</sup>

在外日本考古資料の資源化

マイケル・ワトソン<sup>明治学院大学</sup>

枕詞英訳の変遷

ブルース・バートン<sup>桜美林大学</sup>

英語圏における日本古代史および関連  
分野の出版事情—日本人研究者への  
海外発信の呼びかけ—

入場無料・申込不要



MEIJI UNIV.

\*どなたでも聴講できます。  
\*講演はすべて日本語、もしくは通訳があります。

【問合せ先】明治大学日本古代学研究所 E-Mail: kodai@meiji.ac.jp

